

日医発第1164号（健 I）

令和4年9月20日

都道府県医師会

健康スポーツ医学担当理事 殿

日本医師会

常任理事 長島 公之

（公印省略）

日本医師会認定健康スポーツ医制度実施に当たっての留意事項
—更新の特例措置の終了の周知 及び 研修会開催の促進について—

日頃より、認定健康スポーツ医制度の充実、推進について種々ご協力をいただき感謝いたしております。

さて、これまで、認定証に記載された有効期限が令和2年2月以降の認定健康スポーツ医については、コロナ禍で単位を充足できない場合でも、認定健康スポーツ医とみなし、認定健康スポーツ医としての活動を認めるという特例措置の取扱いをいたしておりました。

コロナ禍の終息には至っていませんが、有効期限の正常化に向けた対応が必要であると判断し、日本医師会認定健康スポーツ医制度運営委員会において検討の結果、令和5年12月31日をもって、特例措置を終了することといたしました。

本特例措置の終了に伴い、「日本医師会認定健康スポーツ医制度実施に当たっての留意事項」（令和3年3月31日付 健 I 277）は廃止いたします。

併せて、有効期限の正常化にあたっては、特例措置の認定医の更新及びその次の更新が必要です。そのためには研修会の開催促進が必要です。認定健康スポーツ医の方が2回の更新のために必要な単位を取得できるように、本会主催の「日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会」の開催回数を増やすことを検討しておりますが、貴会におかれましても研修会開催を促進していただきたく、よろしくお願い申し上げます。

お手数をおかけいたしますが、本件につきまして、貴会で把握している認定健康スポーツ医の先生方への周知を徹底していただきたく、貴職の特段のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 有効期限を迎えた認定健康スポーツ医の取扱い

コロナ禍で更新単位を充足できずに既に有効期間が満了した方（令和2年2月以降が満期の方に限る）、また今後、令和5年12月までに有効期間の満了を迎える方につきましては、令和5年12月31日までに5単位を取得したうえで、更新申請の手続きをしていただく必要があります。有効期限が令和6年1月以降の方につきましては、特例措置が適用されないこととなります。

2. 期間外単位取得の取扱い

特例措置の対象者（有効期限が令和2年2月～令和5年12月の方）につきましては、更新必要単位取得後の日本医師会への申請時において、日本医師会認定健康スポーツ医制度運営委員会では個別審査は行いません。単位要件を充足した段階で、日本医師会の承認を経て、新しい認定証を発行いたします。

3. 特例措置を適用した方の次々回の有効期限について（別添図 参照）

次々回の有効期限に向けた単位取得にあたっては、下記の例のような影響があります。

（例1）令和2年3月29日が有効期限の認定健康スポーツ医。令和2年3月までに4単位を取得していたが、コロナ禍で期限内に残り1単位を取得できず、再研修会が再開し、令和5年12月31日までに残りの1単位を取得できた場合⇒申請に基づき令和2年3月30日から令和7年3月29日の認定証が認定健康スポーツ医に発行されます。

令和7年3月の有効期限に向けた更新単位の取得期間は、令和5年12月から令和7年3月までとなります。

（例2）令和4年3月27日が有効期限の認定健康スポーツ医。令和4年3月までに3単位を取得していたが、コロナ禍で期限内に残り2単位を取得できず、再研修会が再開し、令和5年12月31日までに残りの2単位を取得できた場合⇒申請に基づき令和4年3月28日から令和9年3月27日の認定証が認定健康スポーツ医に発行されます。

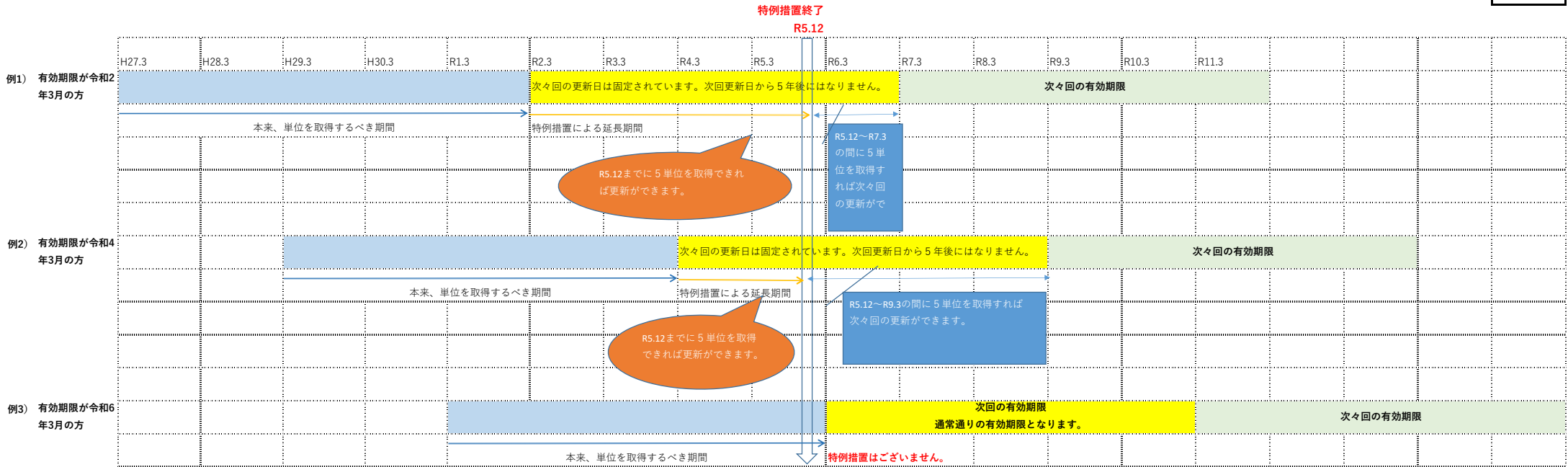
令和9年3月の有効期限に向けた更新単位の取得期間は、令和5年12月から令和9年3月までとなります。

4. 日本医師会ホームページへの掲載

本件につきましては、認定健康スポーツ医向けの本会ホームページに掲載いたします。

（ <http://nintei.med.or.jp/sportsdoctor/> ）

以上



※ 単位取得のリミットは、特例措置の終了までとなりますが、次々回の更新までに5単位取得するスケジュールがタイトになることも視野に入れて、なるべくお早めに単位を取得し、更新手続をされることをお勧めします。